

未来に活かそう！

2016 Part1

秋田西高生による 被災地応援訪問&交流

訪問日時：平成 28 年 6 月 18 日（土）

訪問場所：気仙沼市内（気仙沼リアスアーク美術館、気仙沼市南郷地区の清掃活動、南郷復興住宅コミセンで復興住宅の方々との交流）

参加生徒：2 年生 15 名 1 年生 3 名（引率教諭 加賀谷由紀子）

今回の訪問は気仙沼市内を中心にした日程で、18名の参加となりました。（2年生15名、1年生3名）当時の様子を展示している気仙沼リアスアーク美術館観覧、その後は南郷地区の側溝清掃と雑草取りボランティアを行いました。秋田市を出発する時は雨で寒かったのですが、東北道に入ると晴天になりました。南郷地区では気温もぐんぐん上昇し、生徒は汗だくになりながら側溝の泥をあげたり、伸びていた雑草をカマで刈ったりと一生懸命に清掃活動に取り組みました。また、復興住宅に住む方々との交流会では、予想以上の住人の方々が参加し、西高生との語らいを楽しんでくださいました。被災地の瓦礫はだいぶ片付けられ、皆の記憶から遠ざかって、いまだ被災者の心の傷は癒えていないことや、そんな中で前を向いて生きていこうという被災者の方々の姿勢を目の当たりにし、参加した西高生は、多くを学びました。

この訪問・体験を通し、「高校生が今できることは何か？」を考えるきっかけにしてほしいと思います。



